

はたらくNIPPON!計画

日 本財団の支援を受け、全国で初めてポータルレース場の施設内に障がい者雇用の場を創出します。三彩の里が運営するカフェ(前売場外おおむら内)は12月13日にオープン、飛翔会が運営するレストラン(本場内)は2月下旬にオープンする予定です。



←12月13日にオープンしたカフェ。

12/1

新たな障がい者の就労の場を創出

市立大村市民病院シンボルマーク公募入賞者表彰式

市 立大村市民病院のシンボルマークが決定しました。最優秀賞は、市内在住の坂本勉さん。応募があった140点の作品の中から、病院職員の投票、選考委員会での選定で決定しました。今後は、新病院3階の壁面サイン、ホームページ、印刷物などに使用されます。



←最優秀賞、優秀賞、特別賞を受賞した皆さん。

11/10

市民病院の新たなシンボル誕生

新幹線まちづくりシンポジウム

九 州新幹線西九州ルート沿線5市などが主催し、「新幹線まちづくりシンポジウム」を嬉野市公会堂で開催しました。佐賀・長崎両県から500人が参加し、講演やパネルディスカッションが行われ、新幹線開業と地域のまちづくり、魅力づくりについて語り合いました。



←まちの魅力づくりについて熱く語り合いました。

12/3

西九州の未来を語ろう!

高齢者等を地域で支えるまちづくり連携協定

地 域での見守りを強化し、誰もが安心して暮らしていけるよう九州電力、九州ガスとの間で「高齢者等を地域で支えるまちづくり連携協定」を締結しました。業者が検針や集金などで訪問した際に、異変を察知した場合、市へ情報提供するなど協力していくことを確認しました。



←九州電力、九州ガスとで連携の意思を確認。

11/24

地域で高齢者を支えるため

オール大村産給食

子 どもたちに郷土への理解や生産者への感謝の気持ちを育んでもらおうと、大村で生産された野菜や豚肉、卵を使用したオール大村産給食を実施しました。市役所内で実施した試食会では、園田市長も大村産の恵みに感謝しながら子どもたちと同じメニューを味わいました。



←給食に関わる人に感謝しながらいただきました。

12/5

大村産で栄養満点!

西九州ルート全線フル規格化要望

県 と関係市町と合同で、西九州ルート全線フル規格化などを関係省庁に要望しました。九州新幹線西九州ルートは、武雄温泉駅で対面乗り換え方式での暫定開業が予定されており、国土交通省などの関係省庁や国会議員にフル規格化の必要性を説明しました。



←山本幸三与党PT九州新幹線検討委員会委員長へ要望。

11/28

全線フル規格化を目指して